

東京大学 海外留学・国際交流プログラム報告書(3ヶ月以上1年未満)

2018年 11月 1日

東京大学での所属学部・研究科等:	人文社会系研究科	学年(プログラム開始時):	修士2
参加プログラム:	全学交換留学	派遣先大学:	ジュネーブ大学
卒業・修了後の就職(希望)先:			
	1. 研究職	<input checked="" type="checkbox"/>	2. 専門職(医師・法曹・会計士等)
	3. 公務員	<input type="checkbox"/>	4. 非営利団体
	5. 民間企業(業界:)	<input type="checkbox"/>	6. 起業
	7. その他()	<input type="checkbox"/>	

派遣先大学の概要

多くの国際機関が集まるジュネーブにある総合大学。

留学した動機

総合的な語学力の向上に加え、ヨーロッパ的思考様式やアプローチの仕方を直に感じる必要があると思ったから。

留学の時期など

①留学前の本学での修学状況:	2017年	修士2	年生の	S2	学期まで履修
②留学中の学籍:	留学				
③留学期間等:	2017年	9月~	2018年	6月	
	修士2	年時に出発			
④留学後の授業履修:	2019年	修士2	年生の	A1	学期から履修開始
⑤就職活動の時期:	年		年生の		月頃に
⑥本学での単位数:	留学前の取得単位			28	単位
	留学先で取得し、本学で単位認定申請を行う単位			2	単位
	留学後の取得(予定)単位				単位
⑦入学・卒業/修了(予定)時期:	2016年	4月入学	2020年	3月卒業/修了	
⑧本学入学から卒業/修了までの期間:	3年		11ヶ月間		
⑨留学時期を決めた理由:					

修士2年は、本来なら修論を提出する年であるが、修士を終了する前にどうしてもフランス語圏の大学で授業を受け、フランス語で生活したいと思い、秋から1年間の留学を決めた。

留学準備

①留学先大学への入学手続き(手続きにあたってのアドバイスなど)

派遣大学からの連絡状況によっては、締切までの期間が短いこともあるので必要な書類は前もって用意しておく
とよい。

②ビザの手続き(ビザの種類、申請先、手続きに要した時間、ビザ申請にあたってのアドバイスなど)

ジュネーブの場合、ビザの申請は現地で行うので出発前に気をもむ必要はありません。

③医療関係の準備(出発前の健康診断、常備薬、予防接種等)

市販の鎮痛剤と風邪薬を持参。

④保険関係の準備(加入した海外旅行傷害保険・留学保険等)

全学交換留学で加入が必須の保険。

⑤留学にあたって東京大学の所属学部・研究科(教育部)で行った手続きなど(履修・単位・試験・論文提出等 に関して)

⑥語学関係の準備(出発前の語学レベル・語学学習等)

渡航前にDELF B2を取得。

⑦日本から持参した方がよいもの、その他出発前にやっておくべきこと・アドバイスなど

学習・研究について

①履修した授業科目のリスト(授業を履修した場合)

※そのうち、帰国後東京大学で単位認定の申請を行ったもの(又は行う予定のもの)に●をつけてください。

授業科目名	単位数	単位認定 の申請	授業科目名	単 位 数	単位認定の 申請
Poésie des Antilles	2				
Houellebecq l'égaré	2				
Butor, La Modification	2	●			
Les Formes de l'enquête	2				
Sortir de l'exotisme	2	●			

②留学中の学習・研究の概要(授業・予習・復習のスタイル、印象に残っている授業等)

③1学期あたりの履修科目・単位数、週あたりの学習・研究時間(授業時間・授業以外の学習時間)など

1学期あたり、聴講も含め3~4科目を受講。

④学習・研究面でのアドバイス

⑤語学面での苦勞・アドバイス等

生活について

①宿泊先(種類(寮・ホームステイ・ルームシェア等)、家賃、宿舎の様子、見つけた方法など)

②生活環境(気候、大学周辺の様子、交通機関、食事、お金の管理方法(海外送金・クレジットカード)など)

やっぱり物価は高いです。
ほとんどのスーパーや商店が、日曜(店によっては土日)にきっちり休むのでコンビニに慣れている日本人には不便を感じるかも知れません。

③危機管理関係(留学先の治安、医療機関の事情、心身の健康管理で気をつけた点など)

留学中、耳鼻科と歯科を受診しましたが、大学指定の保険で100%カバーされました。

④留学に要した費用について(航空賃、授業料、教科書代、家賃、食費、交通費、娯楽費などの概算)

・毎月の生活費とその内訳

・留学に要した費用総額とその内訳

⑤奨学金(受給していた場合は、支給機関・支給額・見つけた方法など)

JASSO海外留学支援奨学金 月額10万円
ジュネーブ大学支給奨学金 月額650スイスフラン

⑥学習・研究以外の活動(スポーツ・文化活動、ボランティア・インターン、週末や長期休暇の過ごし方など)

休暇中は欧州各地を旅行。

派遣先大学の環境について

①留学生へのサポート体制(語学面・学習面・生活面・精神面でのサポート等)

留学生が多いせいか、サポート体制は非常にシステムティックに整備されていると思う。
外国人のための語学クラスがあり、無料で受講することができる。

②大学の設備(図書館・スポーツ施設・食堂・PC環境等)

留学と就職活動について

①(就職活動を既に行った場合)留学が就職活動に与えた影響、メリット・デメリットなど

②(今後就職活動を行う場合)留学が就職に対する考え方に与えた影響

③留学中の就職活動への対策など(もしあれば)

④就職が決まっている場合は、差し支えない範囲で就職先をお知らせください

- | | |
|--|--------------------------|
| | 1. 研究職 |
| | 2. 専門職(法曹・医師・会計士等)(職名:) |
| | 3. 公的機関(機関名:) |
| | 4. 非営利団体(団体名又は分野:) |
| | 5. 民間企業(企業名又は業界:) |
| | 6. 起業(分野:) |
| | 7. その他() |

留学を振り返って

① 留学の意義、留学を通じて成長したこと、その他留学を通じての所感

授業を通して文学に対する様々なアプローチの仕方や設問の立て方を知ることができ、学問的視野が広がった。また、日本とは違った厳密な形式によるレポート作成は、ヨーロッパ的な思考様式に触れるものであり、私にとってはより論理的かつ緻密に思考することを学ぶことでもあった。現地の人々、テレビやラジオ、そして何より書店から、今のヨーロッパの文学(界)の動向を知ることができた。

② 留学後の予定

修士課程を継続します。

③ 今後留学を考えている学生へのメッセージ・アドバイス

どの段階で留学するか(学部、修士、博士)にもよりますが、それぞれの目的意識や目標を明確に持っていれば、多くのことを得られると思います。これから留学される方には、実りある留学生活を送られるようお祈りしています。

その他

① 準備段階や留学中に役に立ったウェブサイト・出版物

② その他東京大学のホームページ・出版物等に掲載してよい留学中の写真があれば添付してください。